

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年1月30日	(火)	11:30	承認	審査	作成			
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】								
	発生場所	B、G、E、G、Hタンクエリア関係他			2018/1/19	2018/1/19	2018/1/19			
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL					
	線量測定年月日	2017/12/18	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号			
							F1-ICWBL-72			
G	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	カナフレックス	C	03	D	B	5 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	01	—	0549
				2018/1/19
調整後保管日時		2018年1月30日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年1月30日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-120	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h								
	1	1	カナフレックス (→H)							エリアO	2018/1/30 11:00	5 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履 歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年1月31日		(水)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】								
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他						2018/1/19	2018/1/19	2018/1/19
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2017/12/18		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		
							管理番号	F1-ICWBL-72		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	カナフレックス	C	03	D	B	5 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	01	—	0550
				2018/1/19
調整後保管日時		2018年1月31日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年1月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-120	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	カナフレックス (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/31 11:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年1月31日	(水)	11:30	承認	審査	作成			
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】								
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他								
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員	TEL						
	元請会社		担当者	TEL						
	線量測定年月日	2017/12/18	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	カナフレックス	C	03	D	B	5 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	01	—	0551
				2018/1/19
調整後保管日時		2018年1月31日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年1月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-120
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	カナフレックス(→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/31 11:30	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010303 - 0019		
作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年1月30日		(火)	9:30		承認	審査	作成			
	作業件名	立入制限区域柵周辺フェーシング工事(Ⅰ期)										
	発生場所	正門南東エリア(構外、旧展望台への道路周辺)						2018/1/22	2018/1/22	2018/1/22		
	作業主管G	廃棄物基盤グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
G	線量測定年月日	2018/1/11		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-134	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率			
		①	②	③								
	1	フレコンバック(コンガラ)			B 02 D B	3 m ³	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無			
	2					m ³						
メ モ	3					m ³						
	4					m ³						
	5					m ³						
破砕あり 注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	01	—	0552
				2018/1/22
調整後保管日時		2018年1月30日		11:30
【保管時の指示事項等】				
時間調整をしています。よろしくお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年1月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フレコンバック(コンガラ) ①	5 μSv/h	6 μSv/h		エリアC	2018/1/30 11:00	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
		B	不 燃 物	06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
				01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
		C	難 燃 物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
01 ゴム類	02 難燃シート類			03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年1月30日	(火)	12:30	承認	審査	作成			
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンク盛土上			2018/1/22	2018/1/19	2018/1/19			
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/1/18	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ			
	管理番号	F1-ICWBL-70								
G	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ	B	01	D	B	2 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	01	—	0553
				2018/1/22
調整後保管日時		2018年1月30日		12:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年1月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/1/30 12:10	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年1月31日		(水)	9:00	承認	審査	作成	
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事							
	発生場所	G1タンク盛土上							
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/1/18	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-70
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	金属ガラ			B 01 D B	2 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
2					m ²				
3					m ²				
4					m ²				
5					m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	01	—	0554
				2018/1/22
調整後保管日時		2018年1月31日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年1月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアG	2018/1/31 8:50	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		E	その他	01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	その他
01	その他			02	その他	03	その他	04	その他	05	その他		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年1月31日		(水)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンク盛土上								
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
G 記 入 欄	線量測定年月日	2017/12/17	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-70	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	18 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メ モ	ダンプ1台×4回運搬									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	01	—	0555
				2018/1/22
調整後保管日時		2018年1月31日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年1月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2		ICWBL	F1-ICWBL-55	
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/1/31 9:00	4 m ²			1
	1	2	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/1/31 9:30	4 m ²			1
	1	3	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/1/31 12:00	4 m ²			2
	1	4	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/1/31 12:00	4 m ²			2
メ モ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012909 - 0002

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年1月31日		(水)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1~3号機SFP循環冷却設備信頼性向上対策工事(件名統合により名称変更)									
	発生場所	3号機 SFP旧コンテナ付近					2018/1/22	2018/1/22	2018/1/19		
	作業主管G	冷却・監視設備計装グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/1/16	測定者			測定器名	ICW(B)		管理番号	F1-ICWBL-130	
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	可燃ごみ	A	01	W	A	1 m ³	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	2	可燃ごみ	A	01	D	A	1 m ³	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	3						m ³				
	4						m ³				
	5						m ³				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	01	—	0556
				2018/1/22
調整後保管日時		2018年1月31日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年1月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃ごみ	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/31 11:00	0.4 m ³			1
	2	1	可燃ごみ	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/31 11:00	1.3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012909 - 0002

作業主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年1月31日		(水)	12:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1～3号機SFP循環冷却設備信頼性向上対策工事(件名統合により名称変更)								
	発生場所	3号機 SFP旧コンテナ付近					2018/1/22	2018/1/22	2018/1/19	
	作業主管G	冷却・監視設備計装グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/1/16	測定者		測定器名	ICW(B)		管理番号	F1-ICWBL-130	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	エフレックス	C	04	D	A	5 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無
	2	不燃ごみ	B	08	D	A	1 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無
	3	不燃ごみ	B	10	D	A	1 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無
	4	不燃ごみ	B	01	D	A	1 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無
	5						m ²			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	01	—	0557
				2018/1/22
調整後保管日時		2018年1月31日		12:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年1月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-120
2		ICWBL	F1-ICWBL-55
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	エフレックス (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/31 12:00	1 m ²			1
	2	1	不燃ごみ ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/1/31 11:50	0.6 m ²			2
	3	1	不燃ごみ ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/1/31 11:50	0.3 m ²			2
	4	1	不燃ごみ ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/1/31 11:50	0.5 m ²			2
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0032		
作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年1月30日		(火)	9:30		承認	審査	作成			
	作業件名	H5・6フランジタンクリプレイス関連工事										
	発生場所	H6北タンクエリア						2018/1/22	2018/1/22	2018/1/22		
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/1/12		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-11	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
		① ② ③										
	1	金属ガラ	B	01	D	B	1 m ²	0.009 mSv/h	0.06 mSv/h	β有	10 mSv/h	
	2	紙・ウエス類	A	01	W	B	2 m ²	0.009 mSv/h	0.3 mSv/h	β有	10 mSv/h	
メ モ	3	難燃シート類	C	02	D	B	3 m ²	0.009 mSv/h	0.04 mSv/h	β有	5 mSv/h	
	4	ゴム類	C	01	D	B	1 m ²	0.009 mSv/h	0.1 mSv/h	β有	10 mSv/h	
	5	ホース類	C	03	D	B	2 m ²	0.009 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	20 mSv/h	
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	01	—	0558
				2018/1/22
調整後保管日時		2018年1月30日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年1月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
メ モ	1	1	金属ガラ	5 μSv/h	30 μSv/h	2 mSv/h	エリアX	2018/1/30 9:55	1 m ²			1
	2	1	紙・ウエス類	5 μSv/h	150 μSv/h	2.5 mSv/h	エリアX	2018/1/30 9:55	2 m ²			1
	3	1	難燃シート類	5 μSv/h	25 μSv/h	1.1 mSv/h	エリアX	2018/1/30 9:55	3 m ²			1
	4	1	ゴム類	5 μSv/h	60 μSv/h	2.3 mSv/h	エリアX	2018/1/30 9:55	1 m ²			1
	5	1	ホース類	5 μSv/h	80 μSv/h	3 mSv/h	エリアX	2018/1/30 9:55	2 m ²			1
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
				B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
						06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
						11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—				
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
			①	②	③										
	6	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	2	m ²	0.009	mSv/h	0.2	mSv/h	β 有	10	mSv/h
	7						m ²								
	8						m ²								
	9						m ²								
	10						m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	01	—	0558

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0032

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年1月31日		(水)	11:30	承認	審査	作成
	作業件名	H5・6フランジタンクリプレイス関連工事						
	発生場所	G6タンクエリア					2018/1/22	2018/1/22
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL		
	元請会社				担当者	TEL		
	線量測定年月日	2018/1/12	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
			①	②	③			$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
	1	紙・ウエス類	A	01	W	B	1.2 m ²	0.009 mSv/h
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	3 m ²	0.009 mSv/h
	3	難燃シート類	C	02	D	B	2 m ²	0.009 mSv/h
	4	ゴム類	C	01	D	B	0.6 m ²	0.009 mSv/h
	5	金属ガラ	B	01	D	B	0.2 m ²	0.009 mSv/h
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	01	—	0559
				2018/1/22
調整後保管日時		2018年1月31日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年1月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	5 μ Sv/h	50 μ Sv/h	1.1 mSv/h	エリアX	2018/1/31 12:10	1.2 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	5 μ Sv/h	15 μ Sv/h	600 μ Sv/h	エリアX	2018/1/31 12:10	3 m ²			1
	3	1	難燃シート類	5 μ Sv/h	30 μ Sv/h	1.2 mSv/h	エリアX	2018/1/31 12:10	2 m ²			1
	4	1	ゴム類	5 μ Sv/h	150 μ Sv/h	5 mSv/h	エリアX	2018/1/31 12:10	0.6 m ²			1
	5	1	金属ガラ	5 μ Sv/h	15 μ Sv/h	200 μ Sv/h	エリアX	2018/1/31 12:10	0.2 m ²			1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※ カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	②	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				02	—	03	—	04	—	05	—	06	—
				03	—	04	—	05	—	06	—	07	—
				04	—	05	—	06	—	07	—	08	—
				05	—	06	—	07	—	08	—	09	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ				物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①		②										
	6	土砂類	B	04	D	A	0.5	m ²	0.009	mSv/h	0.9	mSv/h	β 有	80	mSv/h
	7						m ²								
	8						m ²								
	9						m ²								
	10						m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	01	—	0559

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01		02		03		04		05	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0016																																				
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年1月30日		(火)	13:00		承認	審査	作成																																					
	作業件名	1F フランジタンク除染設備設置																																												
	発生場所	大型機器メンテナンス建屋						2018/1/22	2018/1/22	2018/1/22																																				
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL																																							
	元請会社					担当者	TEL																																							
	線量測定年月日	2018/1/11		測定者			測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICW-129																																			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率																																					
		①	②	③																																										
	1	紙・ダンボール			3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無																																						
	2	ビニール			2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無																																						
	3	可燃テープ			1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無																																						
	4				m ²																																									
	5				m ²																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2018年1月30日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="2">F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容					測定日	2018年1月30日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICW	F1-ICW-158		2					3					4				
線量測定内容																																														
測定日	2018年1月30日																																													
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																											
1		ICW	F1-ICW-158																																											
2																																														
3																																														
4																																														
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																		
	1	1	紙・ダンボール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/30 13:00	0.1 m ²			1																																		
	2	1	ビニール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/30 13:00	0.3 m ²			1																																		
	3	1	可燃テープ	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/30 13:00	0.03 m ²			1																																		
									m ²																																					
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																														
メ モ																																														

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0016

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年1月31日		(水)	13:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F フランジタンク除染設備設置									
	発生場所	大型機器メンテナンス建屋					2018/1/22	2018/1/22	2018/1/22		
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/1/11	測定者		測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICW-129		
No.	保管物名		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
			①	②	③						
	1	金属ガラ	B	01	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	不燃シート	B	10	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3	防災シート	B	10	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	4	コーキング材容器	B	10	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
5						m ²					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	01	—	0561
				2018/1/22
調整後保管日時		2018年1月31日		12:30
【保管時の指示事項等】				
時間調整をしています。よろしくお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年1月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑧	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/1/31 12:20	0.5 m ²			1
	2	1	不燃シート③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/1/31 12:20	1 m ²			1
	3	1	防災シート③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/1/31 12:20	0.1 m ²			1
	4	1	コーキング材容器③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/1/31 12:20	0.5 m ²			1
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0010		
作業主	保管希望日時	2018年1月30日		(火)	12:30		承認	審査	作成	固体廃棄物管理G記入欄		受付
	作業件名	G1南エリアタンク設置工事								受付番号		
	発生場所	G1南エリア						2018/1/22	2018/1/22	2018/1/22	廃2018	— 01 — 0562
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL			2018/1/23
	元請会社					担当者			TEL			調整後保管日時
G記入欄	線量測定年月日	2018/1/12		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-133	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	仕切弁 ①	B	01	D	B	0.25 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	β 有	0.003	mSv/h
	2	仕切弁 ②	B	01	D	B	0.25 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	β 有	0.003	mSv/h
	3	連結管 ①	B	01	D	B	0.15 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	β 有	0.003	mSv/h
メモ	4	連結管 ②	B	01	D	B	0.15 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	β 有	0.003	mSv/h
	5	連結管 ③	B	01	D	B	0.15 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	β 有	0.003	mSv/h
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												

線量測定内容			
測定日	2018年1月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
メモ	1	1	仕切弁 ①⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/1/30 12:50	0.25 m ²			1
	2	1	仕切弁 ②⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/1/30 12:50	0.25 m ²			1
	3	1	連結管 ①⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/1/30 12:50	0.15 m ²			1
	4	1	連結管 ②⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/1/30 12:50	0.15 m ²			1
	5	1	連結管 ③⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/1/30 12:50	0.15 m ²			1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
			①	②	③										
	6	連結管 ④	B	01	D	B	0.15	m ²	0.003	mSv/h	0.003	mSv/h	β 有	0.003	mSv/h
	7	連結管 ⑤	B	01	D	B	0.15	m ²	0.003	mSv/h	0.003	mSv/h	β 有	0.003	mSv/h
	8						m ²								
	9						m ²								
	10						m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	01	—	0562

保管 実績 記録 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	6	1	連結管 ④ ⑩	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/1/30 12:50	0.15	m ³			1
	7	1	連結管 ⑤ ⑩	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/1/30 12:50	0.15	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013204 - 0001																																																																																																																																															
作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時		2018年1月30日		(火)		8:00		承認	審査	作成																																																																																																																																														
	作業件名		固体廃棄物貯蔵庫9棟新設工事																																																																																																																																																						
	発生場所		GO-17、GP-17エリア																																																																																																																																																						
	作業主管G		建築廃棄物対策グループ				監理員		TEL																																																																																																																																																
	元請会社						担当者		TEL																																																																																																																																																
	線量測定年月日		2018/1/19		測定者		測定器名		ICW(β)																																																																																																																																																
									管理番号 F1-ICW-364																																																																																																																																																
	No.		保管物名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率																																																																																																																																																
									表面線量率																																																																																																																																																
									β・α 汚染の 有無																																																																																																																																																
								β + γ 線量率																																																																																																																																																	
1		金属ガラ		B 01 W B		5 m ²		7 μSv/h		7 μSv/h 無																																																																																																																																															
2						m ²																																																																																																																																																			
3						m ²																																																																																																																																																			
4						m ²																																																																																																																																																			
5						m ²																																																																																																																																																			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																																																																																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="9">2018年1月30日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="8">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="8">F1-ICW-025</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容										測定日	2018年1月30日									測定No.	氏名	測定器	管理番号								1		ICW	F1-ICW-025								2											3											4																																																																													
線量測定内容																																																																																																																																																									
測定日	2018年1月30日																																																																																																																																																								
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																																																						
1		ICW	F1-ICW-025																																																																																																																																																						
2																																																																																																																																																									
3																																																																																																																																																									
4																																																																																																																																																									
保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																																																													
	1	1	金属ガラ ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/1/30 8:25	5 m ²			1																																																																																																																																													
	1	2	金属ガラ ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/1/30 8:25	2 m ²			1																																																																																																																																													
									m ²																																																																																																																																																
									m ²																																																																																																																																																
									m ²																																																																																																																																																
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="13">※カテゴリ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">①</td> <td rowspan="6">A</td> <td rowspan="2">可燃物</td> <td>01</td> <td>紙・ウエス類</td> <td>02</td> <td>プラスチック・ポリ・ビニール類</td> <td>03</td> <td>木材類</td> <td>04</td> <td>可燃物その他</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>06</td> <td>—</td> <td>07</td> <td>—</td> <td>08</td> <td>—</td> <td>09</td> <td>—</td> <td>10</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">B</td> <td rowspan="3">不燃物</td> <td>01</td> <td>金属ガラ</td> <td>02</td> <td>コンクリートガラ</td> <td>03</td> <td>機器類・制御盤類</td> <td>04</td> <td>土砂類</td> <td>05</td> <td>塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td>06</td> <td>保温材</td> <td>07</td> <td>石綿含有物</td> <td>08</td> <td>ケーブル類</td> <td>09</td> <td>アスファルトガラ</td> <td>10</td> <td>不燃物その他</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>フランジタンク本体</td> <td>12</td> <td>フランジタンク付属品</td> <td>13</td> <td>—</td> <td>14</td> <td>—</td> <td>15</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">C</td> <td rowspan="3">難燃物</td> <td>01</td> <td>ゴム類</td> <td>02</td> <td>難燃シート類</td> <td>03</td> <td>ホース類</td> <td>04</td> <td>難燃物その他</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>01</td> <td>伐採木(幹・根)</td> <td>02</td> <td>伐採木(枝・葉)</td> <td>03</td> <td>—</td> <td>04</td> <td>—</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>01</td> <td>伐採木(幹・根)</td> <td>02</td> <td>伐採木(枝・葉)</td> <td>03</td> <td>—</td> <td>04</td> <td>—</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D</td> <td rowspan="2">伐採木</td> <td>01</td> <td>伐採木(幹・根)</td> <td>02</td> <td>伐採木(枝・葉)</td> <td>03</td> <td>—</td> <td>04</td> <td>—</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>01</td> <td>伐採木(幹・根)</td> <td>02</td> <td>伐採木(枝・葉)</td> <td>03</td> <td>—</td> <td>04</td> <td>—</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">②</td> <td rowspan="2">状 態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td rowspan="2">③</td> <td colspan="7">履歴</td> </tr> <tr> <td colspan="7">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>													※カテゴリ													①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴							A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						
※カテゴリ																																																																																																																																																									
①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																																																																																																																													
			06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																																																																																													
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																																																																																																																												
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																																																																																												
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																																																																																												
			C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																																																																																											
	01				伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																																																												
	01				伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																																																												
	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																																																													
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																																																													
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴																																																																																																																																																			
			A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																																																						
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																																																									
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																																																									
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄には「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																																																																																									

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0001

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年1月31日		(水)	12:30	承認	審査	作成		
	作業件名	固体廃棄物貯蔵庫9棟新設工事								
	発生場所	GO-17、GP-17エリア					2018/1/26	2018/1/26	2018/1/26	
	作業主管G	建築廃棄物対策グループ			監理員					
	元請会社				担当者					
	線量測定年月日	2018/1/19	測定者			測定器名	ICW(β)			
						管理番号	F1-ICW-364			
No.	保管物名				※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	塩化ビニール類				① 05 W B	5 m ²	7 μSv/h	7 μSv/h	無	
2	不燃物その他				② 10 W B	5 m ²	7 μSv/h	7 μSv/h	無	
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	01	—	0564
				2018/1/26
調整後保管日時		2018年1月31日		12:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年1月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-120
2		ICW	F1-ICW-025
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	塩化ビニール類 (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/31 12:05	3 m ²			1
	2	1	不燃物その他 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアO	2018/1/31 11:20	5 m ²			2
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年1月31日		(水)	12:30		承認	審査	作成	
	作業件名	固体廃棄物貯蔵庫9棟新設工事								
	発生場所	GO-17、GP-17エリア 北東								
	作業主管G	建築廃棄物対策グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/1/19	測定者			測定器名	ICW(β)		管理番号	F1-ICW-364
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	木材類	A	03	W	B	5 m ²	7 μSv/h	7 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
注:	α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	01	—	0565	2018/1/23
調整後保管日時		2018年1月31日		12:30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容				
測定日	2018年1月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/31 12:30	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		E	燃 料	01	石油類	02	石炭類	03	木質系	04	その他	05	—
06	—			07	—	08	—	09	—	10	—		
F	燃 料	01	石油類	02	石炭類	03	木質系	04	その他	05	—		
		06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年1月31日		(水)	13:00	承認	審査	作成			
	作業件名	固体廃棄物貯蔵庫9棟新設工事									
	発生場所	GO-17、GP-17エリア 北東					2018/1/23	2018/1/23	2018/1/23		
	作業主管G	建築廃棄物対策グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/1/19	測定者			測定器名	ICW(β)				
							管理番号	F1-ICW-364			
No.	保管物名		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
			①	②	③						
	1	紙・ウェス類	A	01	W	B	1.5 m ²	7 μSv/h	7 μSv/h	無	
	2	プラスチック・ホリ・ビニール類	A	02	W	B	1.5 m ²	7 μSv/h	7 μSv/h	無	
	3	可燃物その他	A	04	W	B	1 m ²	7 μSv/h	7 μSv/h	無	
	4	ゴム類	C	01	W	B	0.5 m ²	7 μSv/h	7 μSv/h	無	
5	難燃シート類	C	02	W	B	0.1 m ²	7 μSv/h	7 μSv/h	無		
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	01	—	0566
				2018/1/23
調整後保管日時		2018年1月31日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年1月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウェス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/31 13:00	1 m ²			1
	2	1	プラスチック・ホリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/31 13:00	0.5 m ²			1
	3	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/31 13:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		E	その他	01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	その他
06	—			07	—	08	—	09	—	10	—		
F	その他	01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	その他		
		06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
			①	②	③										
	6	難燃物その他	C	04	W	B	0.2	m ²	7	μ Sv/h	7	μ Sv/h	無		
	7	塩化ビニール類	B	05	W	B	0.2	m ²	7	μ Sv/h	7	μ Sv/h	無		
	8						m ²								
	9						m ²								
	10						m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	01	—	0566

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月2日	(金)	12:30	承認	審査	作成			
	作業件名	固体廃棄物貯蔵庫9棟新設工事								
	発生場所	GO-17、GP-17エリア			2018/1/23	2018/1/23	2018/1/23			
	作業主管G	建築廃棄物対策グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/1/19	測定者		測定器名	ICW(β)	管理番号 F1-ICW-364			
G	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	アスファルトガラ	B	09	W	B	5 m ²	7 μSv/h	7 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
入	5						m ²			
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	01	—	0570
				2018/1/24
調整後保管日時		2018年1月31日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年1月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/1/31 8:05	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0022

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年1月30日		(火)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H4北エリアタンク設置工事								
	発生場所	H4エリア北側(GN-25東)						2018/1/11	2018/1/11	2018/1/11
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
線量測定年月日	2017/12/27	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-358	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	0.2 m ²	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	4 m ²	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	無
入欄メモ	3	可燃物 その他	A	04	D	B	0.7 m ²	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	4									
	5									
「回収」										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	01	—	0027
調整後保管日時				2018年1月30日 9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年1月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/30 9:30	0.2 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/30 9:30	1.6 m ²			1
	3	1	可燃物 その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/30 9:30	0.05 m ²			1
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0025

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年1月30日		(火)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H4北エリア雨カバー設置								
	発生場所	H4エリア北側(GN-25東)						2018/1/11	2018/1/11	2018/1/11
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
線量測定年月日	2017/12/27	測定者				測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-358
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	0.2 m ²	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	3 m ²	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	無
入	3	木材類	A	03	D	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	4	可燃物 その他	A	04	D	B	0.7 m ²	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	5						m ²			
メモ	「回収」									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	01	—	0028
				2018/1/12
調整後保管日時		2018年1月30日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年1月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h										
入	1	1	紙・ウエス類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/1/30 9:30	0.3	m ²			1	
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/1/30 9:30	1.6	m ²			1	
	3	1	木材類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/1/30 9:30	3	m ²			1	
	4	1	可燃物 その他	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/1/30 9:30	0.05	m ²			1	
メモ																	

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013606 - 0007

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年1月29日	(月)	10:30	承認	審査	作成
	作業件名	1~4号機 センウム吸着塔交換管理他業務委託					
	発生場所	サブドレン浄化建屋(GR-19 西)					
	作業主管G	水処理計画グループ			監理員	TEL	
	元請会社				担当者	TEL	
	線量測定年月日	2017/12/25	測定者		測定器名	ICW	管理番号 1F-ICW-002
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			β・α 汚染の有無
	1	紙・ウェス	A	01	D	B	2 m ² 0.01 mSv/h 0.01 mSv/h 無
	2						
	3						
	4						
	5						
	回収						

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	01	—	0052
調整後保管日時				2018年1月29日 10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年1月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウェス (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/29 10:15	2.6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010112 - 0001			
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年1月30日		(火)	9:30		承認	審査	作成				
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務											
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)					2018/1/18	2018/1/18	2018/1/18				
	作業主管G	総務グループ			監理員			TEL					
	元請会社				担当者			TEL					
	線量測定年月日	2018/1/18	測定者			測定器名	F1-SC		管理番号	135			
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率			
	1	ポリ・ビニール類		A	02	D	A	5 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無		
	2							m ²					
	3							m ²					
4							m ²						
5							m ²						
メ	回収												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	01	—	0053
				2018/1/19
調整後保管日時		2018年1月30日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年1月30日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	1	ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/30 10:00	4.2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年1月30日	(火)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/1/18	2018/1/18	2018/1/18			
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
線量測定年月日	2018/1/18	測定者			測定器名	F1-SC	管理番号	135		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	ポリ・ビニール類	A	02	D	A	5 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メ モ	回収									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	01	—	0054
				2018/1/19
調整後保管日時		2018年1月30日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年1月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/30 10:00	4.2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄

受付

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年1月29日	(月)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	固体廃棄物貯蔵庫9棟新設工事								
	発生場所	GO-17、GP-17エリア (GP17西)			2018/1/23	2018/1/23	2018/1/23			
	作業主管G	建築廃棄物対策グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/1/19	測定者		測定器名	ICW(β)	管理番号			
							F1-ICW-364			
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	難燃物その他	C	04	W	B	4 m ³	7 μSv/h	7 μSv/h	無	
2	ゴム類	C	01	W	B	1 m ³	7 μSv/h	7 μSv/h	無	
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
回収										

受 付 番 号			
高2018	—	01	—
		0060	
		2018/1/23	
調整後保管日時		2018年1月29日	
		8:00	
【保管時の指示事項等】			
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。			

線量測定内容			
測定日	2018年1月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICWBL	F1-ICWBL-120
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/29 8:45	2 m ³			2
	2	1	ゴム類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/29 8:45	1.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年1月29日	(月)	9:00	承認	審査	作成				
	作業件名	固体廃棄物貯蔵庫9棟新設工事									
	発生場所	GO-17、GP-17エリア(GP17西)			2018/1/23	2018/1/23	2018/1/23				
	作業主管G	建築廃棄物対策グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/1/19	測定者		測定器名	ICW(β)	管理番号 F1-ICW-364				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			β・α 汚染の有無				
	1	難燃物その他	C	04	W	B	5 m ²	7 μSv/h	7 μSv/h	無	
	2	塩ビホース	B	05	W	B	0.05 m ²	7 μSv/h	7 μSv/h	無	
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	01	—	0061
				2018/1/23
調整後保管日時		2018年1月29日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年1月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/29 8:45	3 m ²			1
	2	1	塩ビホース	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/29 8:45	0.05 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013204 - 0001						
作 業 主 管 G 記 入 欄 × モ	保管希望日時	2018年1月29日		(月)	10:00		承認	審査	作成							
	作業件名	固体廃棄物貯蔵庫9棟新設工事														
	発生場所	GO-17、GP-17エリア(GP17西)						2018/1/23	2018/1/23	2018/1/23						
	作業主管G	建築廃棄物対策グループ				監理員			TEL							
	元請会社					担当者			TEL							
	線量測定年月日	2018/1/19		測定者			測定器名	ICW(β)		管理番号	F1-ICW-364					
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率					
	1	難燃物その他			C	04	W	B	5	m ²	7	μSv/h	7	μSv/h	無	
	2									m ²						
	3									m ²						
	4									m ²						
	5									m ²						
	回収															

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	01	—	0062
				2018/1/23
調整後保管日時		2018年1月29日		9:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年1月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-120
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物その他 (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/29 9:15	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

×												
モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—		
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							
		注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
		注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。															

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年1月30日		(火)	8:00		承認	審査	作成							
	作業件名	固体廃棄物貯蔵庫9棟新設工事														
	発生場所	GO-17、GP-17エリア(GP17西)						2018/1/23	2018/1/23	2018/1/23						
	作業主管G	建築廃棄物対策グループ				監理員	TEL									
	元請会社					担当者	TEL									
	線量測定年月日	2018/1/19		測定者			測定器名	ICW(β)		管理番号	F1-ICW-364					
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率					
	1	塩化ビニール類			B	05	W	B	5	m ²	7	μSv/h	7	μSv/h	無	
	2									m ²						
	3									m ²						
	4									m ²						
	5									m ²						
	回収															

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	01	—	0063
				2018/1/23
調整後保管日時		2018年1月30日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年1月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-120
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	塩化ビニール類(→H)	2	μSv/h	2	μSv/h	エリアO	2018/1/30 8:30	5	m ²		1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載													
メ モ													

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0001

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年1月30日	(火)	9:00	承認	審査	作成
	作業件名	固体廃棄物貯蔵庫9棟新設工事					
	発生場所	GO-17、GP-17エリア(GP17西)			2018/1/23	2018/1/23	2018/1/23
	作業主管G	建築廃棄物対策グループ		監理員	TEL		
	元請会社			担当者	TEL		
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2018/1/19	測定者		測定器名	ICW(β)	管理番号
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			β・α 汚染の有無
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	W B	5 m ³	7 μSv/h	7 μSv/h
	2				m ³		
メ モ	3				m ³		
	4				m ³		
	5				m ³		
	回収						

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	01	—	0064
				2018/1/23
調整後保管日時		2018年1月30日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年1月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類(→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/30 8:50	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013204 - 0001							
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年1月30日		(火)		10:00		承認	審査	作成						
	作業件名		固体廃棄物貯蔵庫9棟新設工事														
	発生場所		GO-17、GP-17エリア(GP17西)						2018/1/23	2018/1/23	2018/1/23						
	作業主管G		建築廃棄物対策グループ				監理員		TEL								
	元請会社						担当者		TEL								
	線量測定年月日		2018/1/19		測定者		測定器名		ICW(β)		管理番号						
	No.		保管物名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率						
					① ② ③						β・α 汚染の有無						
	1		塩化ビニール類		B 05 W B		5 m ²		7 μSv/h		7 μSv/h						
	2		プラスチック・ポリ・ビニール類		A 02 W B		4 m ²		7 μSv/h		7 μSv/h						
3																	
4																	
5																	
回収																	
<div> <div> <div>固体廃棄物管理G記入欄</div> <div>受付</div> </div> <div> <div>受付番号</div> <div> <div>高2018</div> <div>—</div> <div>01</div> <div>—</div> <div>0065</div> </div> <div>2018/1/23</div> </div> <div> <div>調整後保管日時</div> <div>2018年1月30日</div> <div>9:00</div> </div> <div> <div>【保管時の指示事項等】</div> <div>発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。</div> </div> </div>																	
<div> <div>線量測定内容</div> <div> <div>測定日</div> <div>2018年1月30日</div> </div> <div> <div>測定No.</div> <div>氏名</div> <div>測定器</div> <div>管理番号</div> </div> <div> <div>1</div> <div></div> <div>ICW</div> <div>F1-ICW-158</div> </div> <div> <div>2</div> <div></div> <div>ICWBL</div> <div>F1-ICWBL-120</div> </div> <div> <div>3</div> <div></div> <div></div> <div></div> </div> <div> <div>4</div> <div></div> <div></div> <div></div> </div> </div>																	
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	塩化ビニール類 (→H)		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアO	2018/1/30 8:50	1 m ²			2	
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 (→H)		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアO	2018/1/30 8:50	4 m ²			1	
													m ²				
													m ²				
													m ²				
													m ²				
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —					
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —					
		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類					
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他					
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —					
		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —					
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —					
		D	伐採木														
		② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」									
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																	

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年1月29日		(月)	9:30		承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)						2018/1/25	2018/1/25	2018/1/22	
	作業主管G	総務グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2018/1/22		測定者			測定器名	F1-SC		管理番号	209
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	紙類	A	01	D	A	5 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
4						m ²					
5						m ²					
回収											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	01	—	0079
				2018/1/25
調整後保管日時		2018年1月29日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年1月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/29 9:50	3.6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年1月29日	(月)	10:00	承認	審査	作成				
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/1/25	2018/1/25	2018/1/22				
	作業主管G	総務グループ		監理員	EL						
	元請会社			担当者	EL						
	線量測定年月日	2018/1/22	測定者		測定器名	F1-SC	管理番号				
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率				
					① ② ③		表面線量率				
	1	紙類	A	01	D	A	5 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	01	—	0080
				2018/1/25
調整後保管日時		2018年1月29日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年1月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/29 9:50	3.6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		G	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年1月31日	(水)	9:30	承認	審査	作成
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務					
	発生場所	福島第一原子力発電所構内(小型焼却炉エリア)					
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL		
	元請会社			担当者	TEL		
	線量測定年月日	2018/1/24	測定者	測定器名		F1-SC	管理番号
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			$\beta + \gamma$ 線量率
	1	ビニール類 (金属コンテナ収納済)	A	02	D	A	4 m ²
	2						m ²
	3						m ²
	4						m ²
	5						m ²
	持ち込み(コンテナごと持込) 殿と調整済み						

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	01	—	0081
				2018/1/25
調整後保管日時		2018年1月31日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年1月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類 (金属コンテナ収納済)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/1/31 9:25	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 8010112 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年1月31日		(水)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内(小型焼却炉エリア)					2018/1/25	2018/1/25	2018/1/25	
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/1/24	測定者			測定器名	F1-SC	管理番号	190	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	ビニール類 (金属コンテナ収納済)			A 02 D A	4 m ²	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	無		
2					m ²					
3					m ²					
4					m ²					
5					m ²					
メモ	持ち込み(コンテナごと持込) と調整済み									

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
高2018	—	01	—	0082	2018/1/25
調整後保管日時		2018年1月31日		10:30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容				
測定日	2018年1月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類 (金属コンテナ収納済)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/1/31 10:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持ち込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年1月31日	(水)	11:30	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内(小型焼却炉エリア)			2018/1/25	2018/1/25	2018/1/25			
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/1/24	測定者		測定器名	F1-SC	管理番号			
		190								
メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	ビニール類 (金属コンテナ収納済)	A	02	D	A	4 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
5						m ²				
メ モ	持ち込み(コンテナごと持込) 殿と調整済み									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	01	—	0083
				2018/1/25
調整後保管日時		2018年1月31日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年1月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類 (金属コンテナ収納済)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/31 11:10	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持ち込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年1月31日		(水)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	固体廃棄物貯蔵庫9棟新設工事									
	発生場所	GO-17、GP-17エリア					2018/1/26	2018/1/26	2018/1/26		
	作業主管G	建築廃棄物対策グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/1/26	測定者			測定器名	ICW(β)		管理番号	F1-ICW-364	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	木材類	A	03	W	B	5 m ²	7 μSv/h	7 μSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
メ モ	回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	01	—	0084
				2018/1/26
調整後保管日時		2018年1月31日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年1月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/31 8:20	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年1月31日		(水)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	固体廃棄物貯蔵庫9棟新設工事									
	発生場所	GO-17、GP-17エリア						2018/1/26	2018/1/26	2018/1/26	
	作業主管G	建築廃棄物対策グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/1/26	測定者			測定器名	ICW(β)		管理番号	F1-ICW-364	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	難燃物その他	C	04	W	B	4 m³	7 μSv/h	7 μSv/h	無	
	2	ゴム類	C	01	W	B	1 m³	7 μSv/h	7 μSv/h	無	
	3						m³				
	4						m³				
	5						m³				
	回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	01	—	0086
				2018/1/26
調整後保管日時		2018年1月31日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年1月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2		ICWBL	F1-ICWBL-120	
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/31 10:15	0.7 m³			2
	2	1	ゴム類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/31 10:15	0.7 m³			1
									m³			
									m³			
									m³			
									m³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013102 - 0006																																																																																																																																																																																																																																																																			
作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時		2018年1月31日		(水)		8:00		承認	審査	作成																																																																																																																																																																																																																																																																		
	作業件名		大型土嚢運搬業務委託																																																																																																																																																																																																																																																																										
	発生場所		1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)							2018/1/27	2018/1/27	2018/1/26																																																																																																																																																																																																																																																																	
	作業主管G		廃棄物基盤グループ				監理員		TEL																																																																																																																																																																																																																																																																				
	元請会社						担当者		TEL																																																																																																																																																																																																																																																																				
	線量測定年月日		2018/1/24		測定者				測定器名 ICWBL		管理番号 F1-ICWBL-74																																																																																																																																																																																																																																																																		
	No.		※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率																																																																																																																																																																																																																																																																
	1		土のう袋			A 04 W A		5 m ³		5 μSv/h		5 μSv/h		無																																																																																																																																																																																																																																																															
	2																																																																																																																																																																																																																																																																												
	3																																																																																																																																																																																																																																																																												
4																																																																																																																																																																																																																																																																													
5																																																																																																																																																																																																																																																																													
回収 土が付着した土のう袋																																																																																																																																																																																																																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="12">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="10">2018年1月31日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="9">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="9">F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容												測定日		2018年1月31日										測定No.	氏名	測定器	管理番号									1		ICW	F1-ICW-158									2												3												4																																																																																																																																																																																									
線量測定内容																																																																																																																																																																																																																																																																													
測定日		2018年1月31日																																																																																																																																																																																																																																																																											
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																																																																																																																																																																										
1		ICW	F1-ICW-158																																																																																																																																																																																																																																																																										
2																																																																																																																																																																																																																																																																													
3																																																																																																																																																																																																																																																																													
4																																																																																																																																																																																																																																																																													
保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.		測定No.																																																																																																																																																																																																																																																									
	1	1	土のう袋		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアO		2018/1/31 8:15		5.5 m ³					1																																																																																																																																																																																																																																																									
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																																																																																																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">※カテゴリ</th> <th colspan="19"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">①</td> <td rowspan="2">A</td> <td rowspan="2">可燃物</td> <td>01</td> <td colspan="3">紙・ウエス類</td> <td>02</td> <td colspan="3">プラスチック・ホリ・ビニール類</td> <td>03</td> <td colspan="3">木材類</td> <td>04</td> <td colspan="3">可燃物その他</td> <td>05</td> <td colspan="3">—</td> </tr> <tr> <td>06</td> <td colspan="3">—</td> <td>07</td> <td colspan="3">—</td> <td>08</td> <td colspan="3">—</td> <td>09</td> <td colspan="3">—</td> <td>10</td> <td colspan="3">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">B</td> <td rowspan="3">不燃物</td> <td>01</td> <td colspan="3">金属ガラ</td> <td>02</td> <td colspan="3">コンクリートガラ</td> <td>03</td> <td colspan="3">機器類・制御盤類</td> <td>04</td> <td colspan="3">土砂類</td> <td>05</td> <td colspan="3">塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td>06</td> <td colspan="3">保温材</td> <td>07</td> <td colspan="3">石綿含有物</td> <td>08</td> <td colspan="3">ケーブル類</td> <td>09</td> <td colspan="3">アスファルトガラ</td> <td>10</td> <td colspan="3">不燃物その他</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td colspan="3">フランジタンク本体</td> <td>12</td> <td colspan="3">フランジタンク付属品</td> <td>13</td> <td colspan="3">—</td> <td>14</td> <td colspan="3">—</td> <td>15</td> <td colspan="3">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C</td> <td rowspan="2">難燃物</td> <td>01</td> <td colspan="3">ゴム類</td> <td>02</td> <td colspan="3">難燃シート類</td> <td>03</td> <td colspan="3">ホース類</td> <td>04</td> <td colspan="3">難燃物その他</td> <td>05</td> <td colspan="3">—</td> </tr> <tr> <td>01</td> <td colspan="3">伐採木(幹・根)</td> <td>02</td> <td colspan="3">伐採木(枝・葉)</td> <td>03</td> <td colspan="3">—</td> <td>04</td> <td colspan="3">—</td> <td>05</td> <td colspan="3">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D</td> <td rowspan="2">伐採木</td> <td>01</td> <td colspan="3">伐採木(幹・根)</td> <td>02</td> <td colspan="3">伐採木(枝・葉)</td> <td>03</td> <td colspan="3">—</td> <td>04</td> <td colspan="3">—</td> <td>05</td> <td colspan="3">—</td> </tr> <tr> <td>01</td> <td colspan="3">伐採木(幹・根)</td> <td>02</td> <td colspan="3">伐採木(枝・葉)</td> <td>03</td> <td colspan="3">—</td> <td>04</td> <td colspan="3">—</td> <td>05</td> <td colspan="3">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">②</td> <td rowspan="2">状態</td> <td colspan="3">D:乾燥, W:湿気有</td> <td rowspan="2">③</td> <td colspan="3">履歴</td> <td colspan="12">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td colspan="3"></td> <td colspan="12"></td> </tr> </tbody> </table>																					※カテゴリ																					①	A	可燃物	01	紙・ウエス類			02	プラスチック・ホリ・ビニール類			03	木材類			04	可燃物その他			05	—			06	—			07	—			08	—			09	—			10	—			B	不燃物	01	金属ガラ			02	コンクリートガラ			03	機器類・制御盤類			04	土砂類			05	塩化ビニール類			06	保温材			07	石綿含有物			08	ケーブル類			09	アスファルトガラ			10	不燃物その他			11	フランジタンク本体			12	フランジタンク付属品			13	—			14	—			15	—			C	難燃物	01	ゴム類			02	難燃シート類			03	ホース類			04	難燃物その他			05	—			01	伐採木(幹・根)			02	伐採木(枝・葉)			03	—			04	—			05	—			D	伐採木	01	伐採木(幹・根)			02	伐採木(枝・葉)			03	—			04	—			05	—			01	伐採木(幹・根)			02	伐採木(枝・葉)			03	—			04	—			05	—			②	状態	D:乾燥, W:湿気有			③	履歴			A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																													
※カテゴリ																																																																																																																																																																																																																																																																													
①	A	可燃物	01	紙・ウエス類			02	プラスチック・ホリ・ビニール類			03	木材類			04	可燃物その他			05	—																																																																																																																																																																																																																																																									
			06	—			07	—			08	—			09	—			10	—																																																																																																																																																																																																																																																									
	B	不燃物	01	金属ガラ			02	コンクリートガラ			03	機器類・制御盤類			04	土砂類			05	塩化ビニール類																																																																																																																																																																																																																																																									
			06	保温材			07	石綿含有物			08	ケーブル類			09	アスファルトガラ			10	不燃物その他																																																																																																																																																																																																																																																									
			11	フランジタンク本体			12	フランジタンク付属品			13	—			14	—			15	—																																																																																																																																																																																																																																																									
	C	難燃物	01	ゴム類			02	難燃シート類			03	ホース類			04	難燃物その他			05	—																																																																																																																																																																																																																																																									
			01	伐採木(幹・根)			02	伐採木(枝・葉)			03	—			04	—			05	—																																																																																																																																																																																																																																																									
	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)			02	伐採木(枝・葉)			03	—			04	—			05	—																																																																																																																																																																																																																																																									
			01	伐採木(幹・根)			02	伐採木(枝・葉)			03	—			04	—			05	—																																																																																																																																																																																																																																																									
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有			③	履歴			A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																																																																																																																																																																			
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																																																																																																																																																																																																																																																													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0006

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年1月31日	(水)	8:30	承認	審査	作成				
	作業件名	大型土嚢運搬業務委託									
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)			2018/1/27	2018/1/27	2018/1/26				
	作業主管G	廃棄物基盤グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
線量測定年月日	2018/1/24	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-74			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	土のう袋	① A	② 04	③ W	A	5 m ³	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
4						m ³					
5						m ³					
回収	土が付着した土のう袋										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	01	—	0089
				2018/1/29
調整後保管日時		2018年1月31日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年1月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土のう袋	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/31 8:40	5.7 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

計上No.	6013102 - 0006
-------	----------------

作業主	保管希望日時	2018年1月31日		(水)	9:00		承認		審査		作成					
	作業件名	大型土嚢運搬業務委託														
主	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)						2018/1/27		2018/1/27		2018/1/26				
	作業主管 G	廃棄物基盤グループ				監理員		TEL								
管	元請会社					担当者		TEL								
	線量測定年月日	2018/1/24		測定者		測定器名		ICWBL		管理番号		F1-ICWBL-74				
G	No.	※カテゴリ				物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率		
	①		②		③											
記入欄	1	土のう袋		A	04	W	A	5	m ²	5	μSv/h	5	μSv/h	無		
	2								m ²							
	3								m ²							
	4								m ²							
	5								m ²							
メモ	回収 土が付着した土のう袋															

固体廃棄物管理G記入欄					受付	
受 付 番 号					2018/1/29	
高2018	—	01	—	0090		
調整後保管日時			2018年1月31日		9:00	
【保管時の指示事項等】						
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。						

線量測定内容			
測定日	2018年1月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h									
	1	1	土のう袋	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/1/31 9:00	5.4	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用：RU、減容：VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ

モ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

冊上No. 6013102 - 0006

作業主管理	保管希望日時	2018年1月31日		(水)	9:30		承認	審査	作成							
	作業件名	大型土壌運搬業務委託														
主管理	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)					2018/1/27	2018/1/27	2018/1/26							
	作業主管 G	廃棄物基盤グループ			監理員		TEL									
主管理	元請会社				担当者		TEL									
	線量測定年月日	2018/1/24	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-74							
G	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率						
	①		②		③											
記入欄	1	土のう袋		A	04	W	A	5	m ³	5	μSv/h	5	μSv/h	無		
	2								m ²							
	3								m ²							
	4								m ²							
	5								m ²							
メモ	回収 土が付着した土のう袋															

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
高2018	—	01	—	0091	
					2018/1/29
調整後保管日時		2018年1月31日			9:30
【保管時の指示事項等】					
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。					

線量測定内容			
測定日	2018年1月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土のう袋	2	$\mu\text{Sv/h}$	2	$\mu\text{Sv/h}$			エリアO	2018/1/31 9:20	5.2	m ²			1
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

主	
---	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。